

『時事直言』 No.1738 2025年4月25日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](#)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t_masuda2019/](#)



時事評論家 増田俊男

アメリカは強いのか弱いのか？

アメリカの相手は世界で中国だけである。

中国以外のいかなる国もアメリカと戦争して勝てる国はないからである。

アメリカと中国はどちらが勝つか戦って見ないと分からない。

アメリカはクアッド(アメリカ、オーストラリア、日本、インド)やオーカス(アメリカ、イギリス、オーストラリア)などで中国を軍事包囲しようとしている。

アメリカはすでに単独では中国と戦えないことを自ら証明している。

トランプが中国を本命としながら同盟国にまで関税を強化するのは自由貿易ではアメリカは勝ち目がないからである。

トランプのラッパ(Trumpet)は実は「犬の遠吠え」なのである。

Make America Great Again(もう一度アメリカを偉大に)と言っても、戦後から1971年8月15日のニクソンショックまでの独り勝ちのアメリカを再現することは不可能である。

トランプは海外の対米輸出企業の生産拠点をアメリカへ移すと言うが、海外企業にとってより厳しい環境基準、より高額な設備投資、より高い賃金のアメリカでは採算が取れないことは初めから決まっている。

トランプは国際投資資金をアメリカに一極集中させると言うが、トランプという餓えたライオンが口を開けて待っているところへ一体誰が命より大事なカネを投げるだろうか。

知ってもらいたいのは、トランプは自分は誰のピエロか知らないで良い気にさせられて踊りまくっている大根役者だと言うことだ。

ピエロは役が済んだら消える運命。

それまでトランプ劇場を楽しもうではないか。

アメリカ総括＝トランプ総括

小冊子 Vol.149 を読めば手に取るようにすべてが分かる！

大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」

いつでも繰り返し何度でも視聴可能！

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏(真実)
★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtubeの視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。